

# フレデリック ショパン 123

ピアノ  
吉田友昭

\*プログラム、チケット代が異なります。あらかじめご確認ください。

## Program

【15:00 開演】

F.ショパン:

ピアノ・ソナタ 第2番「葬送」変ロ短調 Op.35

バラード 第1番 ト短調 Op.23

スケルツォ 第2番 変ロ短調 Op.31

ノクターン 第3番 ロ長調 Op.9-3

ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 Op.58

【19:00 開演】

F.ショパン:

バラード 第1番 ト短調 Op.23

スケルツォ 第2番 変ロ短調 Op.31

ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 Op.58

\*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

## 吉田友昭 (YOSHIDA Tomoaki) Piano

東京芸術大学を経て20歳の時にヨーロッパへ移住。パリ国立高等音楽院を一等賞の成績で卒業した後、イタリア・ローマ聖チェチーリア音楽院、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学を修了。第79回日本音楽コンクール第1位、マリア・カラス、ホセ・イトゥルビ、マリア・カナルス、ハエン、シドニー他の国際コンクールで優勝・入賞。ヨーロッパに12年間居住して帰国、現在は東京音楽大学にて専任講師を務める。

2023年 11月19日(日)

完売御礼

開場 14:30/開演 15:00

入場料：会員4,500円 (座席指定可) /  
一般5,000円/学生2,500円 (全席自由席)

追加公演決定!

開場 18:00/開演 19:00

入場料：会員3,500円 (座席指定可) /  
一般4,500円/学生2,000円 (全席自由席)

【15:00 開演】



【19:00 開演】



鬼才、吉田友昭  
ショパンの精神に迫る  
1番、2番、3番の作品を  
セレクト

Shibuya  
Mitake  
Salon

123  
Shibuya Mitake Salon (vol. 123)

# フレデリック・ショパン123

123  
Shibuya Mitake Salon (vol.148)

ピアノ 吉田友昭 2023年11月19日(日)

開場 14:30/開演 15:00 入場料:【限定50名様】会員4,500円(座席指定可)/一般5,000円/学生2,500円(全席自由席)  
開場 18:30/開演 19:00 入場料:【追加公演!】会員3,500円(座席指定可)/一般4,500円/学生2,000円(全席自由席)

※プログラム、チケット代が異なります。あらかじめご確認ください。

## 鬼才、吉田友昭 ショパンの精神に迫る 1番、2番、3番の作品をセレクト

吉田友昭の演奏の衝撃は、吉田友昭の演奏によって癒される以外にない。前回のベートーヴェン3大ソナタ以来、何度となくこうした声を伺ってきた。

吉田友昭は東京音楽大学でピアノを教えている“先生”と呼ばれる存在である。しかし、極めて稀で貴重な機会でしかないのだが、ステージの上ではピアノ教師ではない、ピアニストですらない、いったいどのような存在なのか!…とにかく強烈な魅力を放つ“アーティスト”であることだけは確かだ。

彼の演奏に一度でも触れると、どこでも聴いたことのないような演奏に耳目が開かれ、衝撃にうちのめされてしまうのだ…今時こんな演奏があったのだ、いったいこれは何なんだ!

靈感に導かれ、紐解かれている情熱、立体的というよりも次元の異なった宇宙に響いているかのような聴いたことのない創造的な音、小さなピアノという楽器から発せられる“巨大な音”(決して音量ではない)、こうした創造を成しうるのはどんな技なのだろう…。鋭い知性によるコントロール、瞑想的で風格あふれる詩情…。こうしたすべての要素が演奏されている作品に“生命”を与え、聴く者を魅了する。…己の魂、その感性のすべてを出し切って演奏しているようにも感じられる。聞くところによると、演奏会がある2週間前には“教師”としての仕事を一切入れずに“アーティストモード全開”自己を誘導するらしい。これには驚いたが、彼の特筆に値する演奏の秘密はその辺にあるのだろうと得心するもの



があった。

彼の音楽キャリアは第79回日本音楽コンクール第1位、マリア・カラス、ホセ・イトゥルビ、マリア・カナルス、ハエン、シドニー他の国際コンクールで優勝・入賞。ヨーロッパに12年間居住して帰国という欧州の経験が長い。そんな中でも、海外から応募した第79回日本音楽コンクールでは、インタビューで「死ぬ覚悟で挑んでいる」という気概を表明し、その言葉どおりの演奏によって聴衆に強いインパクトを残し、今に伝説として語られることがある。現代では珍しい大和魂、日本的な美を備えつつ、それに留まらないスケール…吉田友昭とはなんと不思議な魅力を纏ったアーティストだ。

今回の吉田友昭はショパンを取り上げている。しかも、数あるショパン作品の中でも特に外せない3曲を“いまここ”からすべてが始まる”という過去の生、今の生、将来の生を象徴する「123シリーズ」(ワンツースリーシリーズ)という名称の本定期公演に絡め、バラード第1番、スケルツォ第2番、ピアノソナタ第3番というプログラムとなった。まさにショパンの123(ワンツースリー)である。もうこれ以上の拙い説明は不要だろう。

(渋谷美竹サロン)

Chopin 123



世界に通用する才能溢れる  
トップアーティストが  
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのぐ  
生演奏の醍醐味、  
一期一会で味わう圧倒的な臨場感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、  
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。  
渋谷美竹サロン(美竹清花さろん)が追求する  
“本物の音楽”は、演奏者と参加者とわたしたちの、  
三位一体の努力と対話から生まれます。



誕生。  
クラシック音楽サロン、  
宮益坂、  
渋谷駅 徒歩2分

大好評につき  
サロンメンバーズ  
追加募集中!



●お問い合わせ

株式会社 ILA 渋谷美竹サロン (美竹清花さろん)

東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)

☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)

070-2168-8484 (時間外可)

Fax 03(3409)0188

公式Webサイト

Shibuya  
Mitake  
Salon

